

青ヶ島の火山活動解説資料（平成 29 年 10 月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

活動概況

- ・噴気など表面現象の状況（図 1）
手取山監視カメラ（丸山の北北西約 1 km）による観測では、丸山西斜面に噴気は認められません。
- ・地震や微動の発生状況（図 2 - ）
青ヶ島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。
- ・地殻変動の状況（図 2 - 、図 3）
GNSS¹⁾連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

1) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。



図 1 青ヶ島 丸山西斜面の状況
(10月9日 手取山監視カメラによる)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

次回の火山活動解説資料（平成 29 年 11 月分）は平成 29 年 12 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

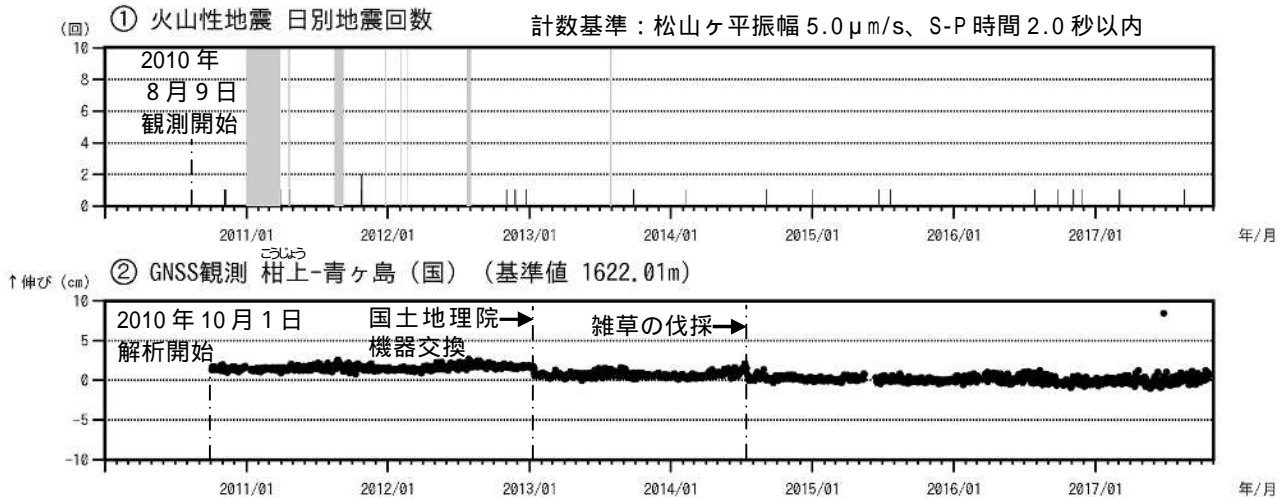


図2 青ヶ島 火山活動経過図（2010年8月9日～2017年10月31日）
 青ヶ島周辺の日別地震回数
 グラフの灰色部分は機器障害による欠測。
 GNSS 連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院
 は図3のGNSS基線 に対応。グラフの空白部分は欠測。
 ・2014年7月15日に実施した雑草の伐採の影響により、ステップ状の変化がみられます。

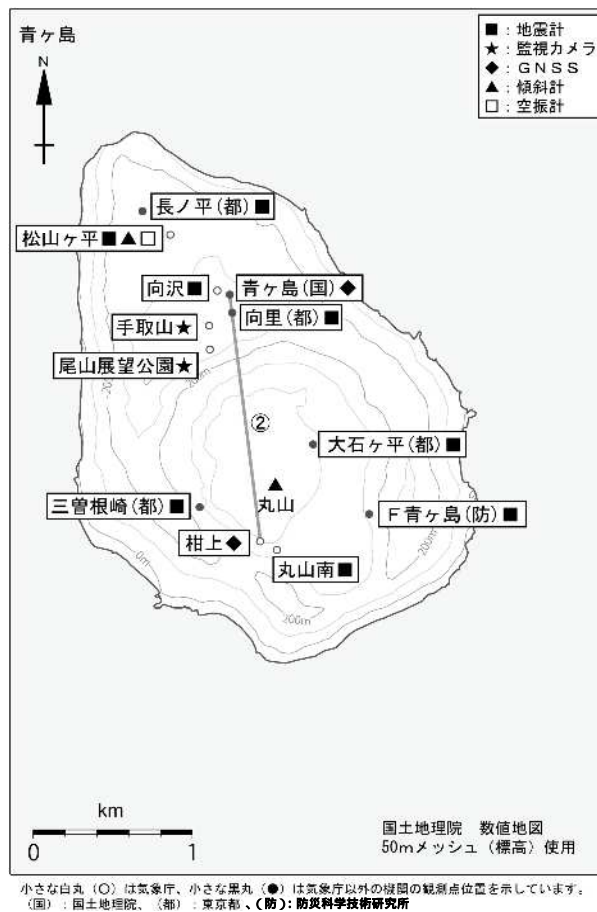


図3 青ヶ島 観測点配置図
 GNSS 基線は図2の に対応しています。